

表題：原則として 35 字程度とする

(著者名：投稿副原稿には記載しないこと)

(著者住所：投稿副原稿には記載しないこと)

Title

(Name(s) of Author(s): 投稿副原稿には記載しないこと)

(Title(s) & Address(es) of Author(s): 投稿副原稿には記載しないこと)

Keywords: *horticulture, therapy, biodiversity, GIS*

キーワード: 園芸, 療法, バイオダイバーシティ, GIS

要 旨

要旨は、9 ポイントの明朝体でここに記入する。長さは、300 字以内とし、途中で改行せずに 1 段落とする。要旨は、本文を読まなくても内容がわかるように、わかりやすく明瞭な文章で、本文全般を説明するものとする。省略形の言葉はできるだけ省くこと。キーワードは、この要旨の前に来る。

Abstract

An English abstract will be located here using Times New Roman (10pt) as a printing font. The length will be about 5% of your paper using one paragraph. Both abstracts should be intelligible to the general reader without reference to the main text. Abbreviation should be avoided. Three to six keywords should be presented in front of the Japanese abstract.

はじめに

本文の主見出し(はじめに、目的、方法など)、副見出しは、ゴシック対を用いて左端から記す。著者の所属機関とその所在地(英文のみ)、動物・植物の学名などは、イタリック体で表記する。

本文中において項目細目別記号を用いるときは、1・, 2・, 3・, …, (1), (2), (3) …, (1), (2), (3) …, i), ii), iii) … の順とする。句読点は『,』『.』とする。また句読点、括弧、ハイフンなどは 1 字分につき、数字は半角とする。数字は原則としてアラビア数字(=算用数字)を用いるが、熟語となっている数字は漢字と

するものがある(例:二,三の例,一部分,一度,三つ)。

文献を引用する場合、著者の姓と発行年を括弧で囲んで示す。なお、著者名が 2 名までの場合は姓を列記し、50 3 名以上の場合には筆頭著者らとする。また、著者名(欧字)は Times New Roman とする。

一般化している外国語はなるべく片仮名(+漢字)で書く。物質名は原則としてその名称を略さずに片仮名(+漢字)で書く。ただし、複雑な有機化合物など化学式、英名を用いた方がわかりやすいときはその限りでない。有機化合物名、酵素名、標準的実験方法などには略語、短縮形を用いることができる。その場合、論文中で最初に出る箇所でその完全な名称を記し、以下で用いる短縮形を括弧に入れて示す。

60 商標名、商品名は原則として使用せず、特に表題での

受付/受理年月日、速報一部であること、研究助成金の出所/場所、業績番号、大会発表年度などを後日記入

使用は認められない。やむを得ず使用 する場合は、その有効成分などを括弧書きにより明示する。欧字の場合、最初の語の頭文字を大文字とする。

計量単位はメートル法とし、国際単位系 (SI Units) に従うことが望ましい。なお、記号の後には略記を表すピリオドを付けない。

目的

10 60

15 65

20 70

25 75

30 80

35 85

結果と考察

40 90

45 95

方法

50 100

5

55

10

60

15

65 謝辞

20

70

引用文献

25

1) 遠藤まどか・三島孔明・藤井英二郎：プランターでの植物栽培が脳波、心拍振動、感情に及ぼす影響．
75 人間・植物関係学雑誌 1(1):21-24, 2001.

30

2) Goldberg D, Gornat B and Ber Y: The distribution of roots, water, and minerals as a result of trickle irrigation. J Amer Soc Hort Aci. 96:645-648,1971.

3) 松尾英輔：園芸療法を探る - 癒しと人間らしさを求めて - . pp.47-66. グリーン情報 . 1998.

35

4) Steel RGD and Torrie JH: Principals and procedures of statistics, McGraw Hill, pp.202-240, 1960.

5) ジャーナル太郎：園芸療法の効果： ホームページ<<http://abc.def.or.jp>>,2008.4.1 更新 .

40

45

50